

キャプチャプログラムリスト取得ツール

取扱説明書

HyperSECURE, Inc., All Rights Reserved.

この内容は予告なしに変更される場合がございますので予めご了承ください。
著作権法を遵守することはあくまでもユーザーの責任であり、(株)ハイパーセキュアの書面許可なしに修正、コピー、保存、流通などを禁止します。また、この説明書に記載される当社製品のトレードマーク、著作権または知的所有権に対する権利は、(株)ハイパーセキュアが保有します。

Rev.1.00

改版履歴

バージョン	日付	変更内容
Rev.1.00	2009/4/28	初版

目次

1 はじめに.....	1
2 キャプチャプログラムリスト取得ツールの使用目的.....	2
3 展開方法.....	3
4 使用方法.....	8
5 注意事項.....	10
6 テクニカルサポート.....	11

1 はじめに

本書は、キャプチャプログラムリスト取得ツールの使用方法について記載しています。

キャプチャプログラムリスト取得ツールをご使用になる前に必ずお読みください。

本書は事前の予告なく改訂される場合があります。

2 キャプチャプログラムリスト取得ツールの使用目的

2-1 機能

キャプチャプログラムリスト取得ツールを実行することにより、HG/WEB Defenderがキャプチャ制御対象として検出されたプログラムを調査するため、調査用ファイルをデスクトップにコピーするバッチファイルです。調査用ファイルには個人を特定する情報は一切書き込まれておりません。

2-2 使用目的

キャプチャプログラムリスト取得ツールは下記の場合に使用します。

保護ページを閲覧しようとしたときに、キャプチャプログラムを動作させていないのにグレースクが掛かり、保護ページを閲覧できないとき。

2-3 動作環境

Windows 2000 Professional SP4 日本語版

Windows XP Professional SP2/SP3 (32bit版) 日本語版

Windows XP Home SP2/SP3 (32bit版) 日本語版

Windows Vista SPなし/SP1 Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate (32bit版) 日本語版

3 展開方法

キャプチャプログラムリスト取得ツールは、ZIP形式で提供しております。

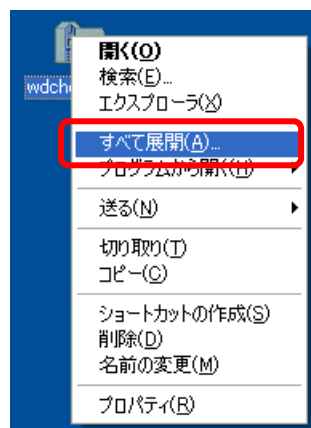
ここでは、ZIP形式で提供している診断ツール(ファイル名: wdcheck1.zip)のWindowsXP/Vista標準環境での展開方法を説明いたします。Windows2000環境では、別途Lhasa等のZIP解凍ツールをご用意下さい。

3-1 WindowsXPでの展開方法

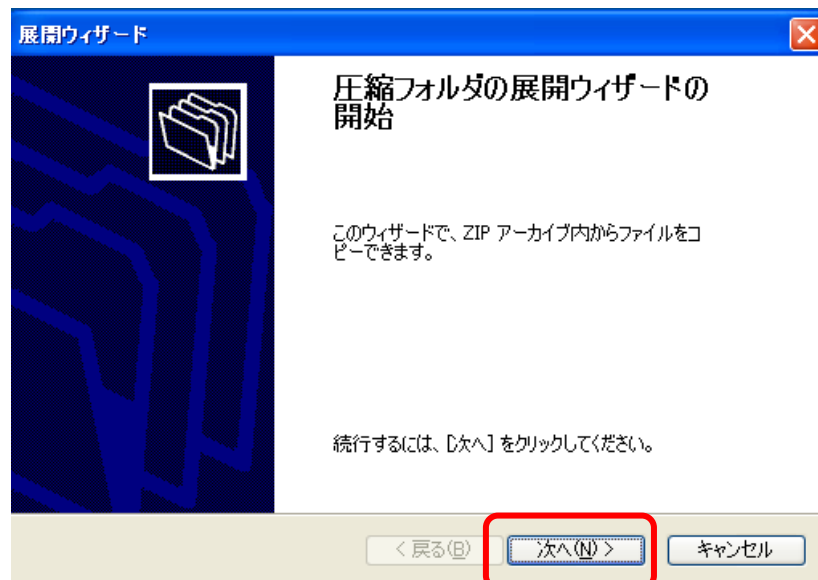
デスクトップ上に「wdcheck1.zip」を保存して下さい。



- 1) デスクトップ上にある「wdcheck1.zip」を右クリックし、メニューから「すべて展開」を選択してください。



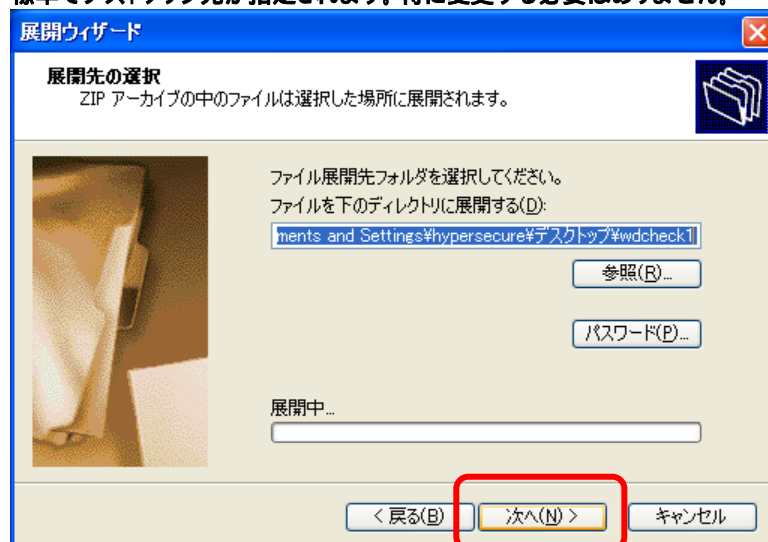
- 2) 展開ウィザードが表示されるので、画面にある「次へ(N)>」をクリックしてください。



- 3) ファイルの展開先をデスクトップ上へ指定し、「次へ(N)>」をクリックして下さい。

ファイルの展開処理が開始されます。

標準でデスクトップ先が指定されます。特に変更する必要はありません。

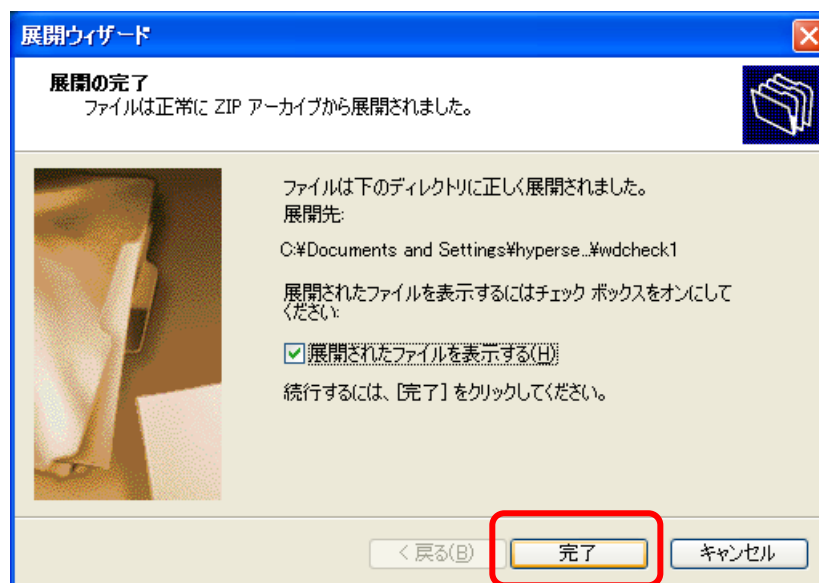


4) ファイルの展開が終了します。

デスクトップ上に「wdcheck1」というフォルダが作成されれば準備完了です。

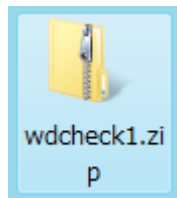
「展開されたファイルを表示する」にチェックを入れた場合、「wdcheck1」フォルダが開かれます。

「完了」をクリックし、展開ウィザードを終了してください。

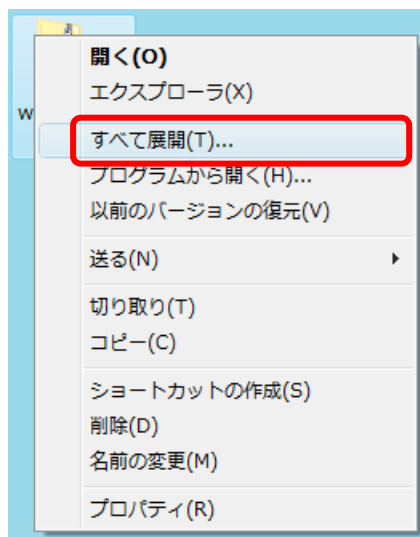


3-2 WindowsVistaでの展開方法

- 1) デスクトップ上に「wdcheck1.zip」を保存して下さい。



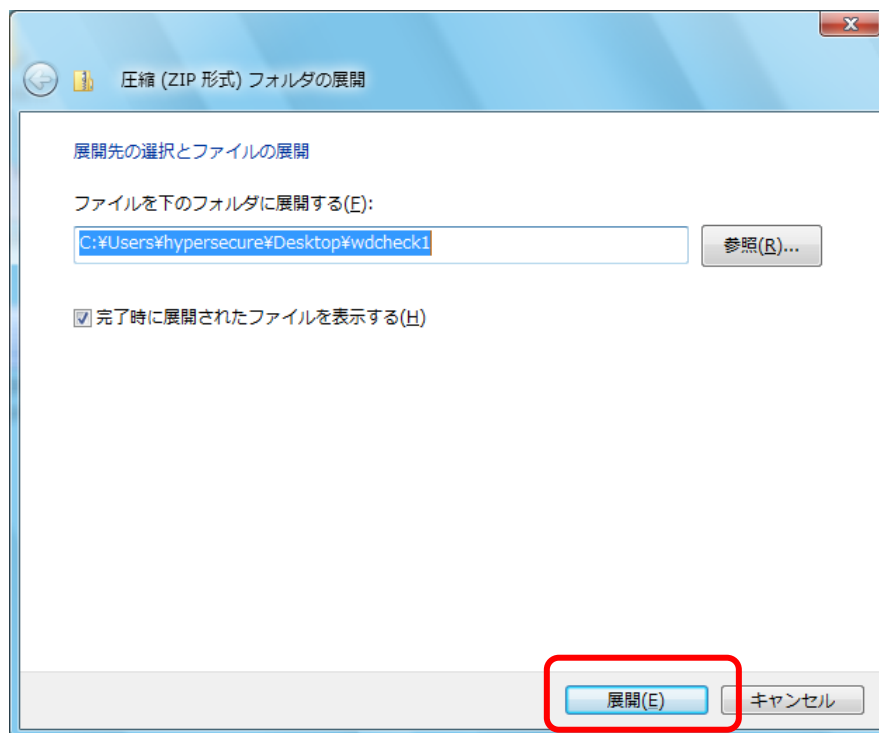
- 2) デスクトップ上にある「wdcheck1.zip」を右クリックし、メニューから「すべて展開」を選択すると、「圧縮(ZIP形式)フォルダの展開」画面が表示されます。



ファイルの展開先をデスクトップ上へ指定し、「展開(E)>」をクリックして下さい。

ファイルの展開処理が開始されます。

標準でデスクトップ先が指定されます。特に変更する必要はありません。



3) ファイルの展開が終了します。

デスクトップ上に「wdcheck1」というフォルダが作成されれば準備完了です。

4 使用方法

Windows 2000/XP環境と、Windows Vista環境では、実行するbatファイルが異なります。

batファイルの実行は、保護ページを閲覧しようとしたときに、キャプチャプログラムを動作させていないのにグレースクが掛かり、保護ページを閲覧できない現象が発生しているユーザーで実行してください。

4-1 Windows 2000/XP環境での実行

- 1) 展開したフォルダ内の、「2KXP」フォルダ内にある、「wdcheck1xp.bat」をダブルクリックで実行します。

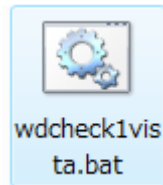


- 2) デスクトップ上に西暦日付時刻が先頭についた、拡張子.datの調査用ファイルが作成されます。作成された拡張子.datの調査用ファイルを弊社まで送付してください。

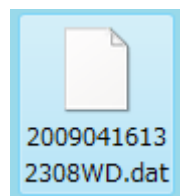


4-2 Windows Vista環境での実行

- 2) 1)展開したフォルダ内の、「Vista」フォルダ内にある、「wdcheck1vista.bat」をダブルクリックで実行します。



- 2) デスクトップ上に西暦日付時刻が先頭についた、拡張子.datの調査用ファイルが作成されます。作成された拡張子datの調査用ファイルを弊社まで送付してください。



5 注意事項

デスクトップ上に調査用ファイルが作成されない場合、キャプチャ制御以外の原因で問題が発生している可能性があります。

その際には、クライアント製品サポートツールを実行し、出力された環境情報ファイルを添付し、弊社までご連絡ください。

6 テクニカルサポート

ご質問は、弊社サポート窓口まで

株式会社ハイパーセキュア メンテナンスサポート

サポート時間: 月～金 10:00～17:00（祝日、弊社休業日を除く）

電話番号：03-5225-6513

電子メール：support@hypersecure.jp

ホームページ: <http://www.hypersecure.jp/>

Microsoft, MS, Windows, Windows NT, Windows Vista, Office, Excel, PowerPoint, は米国、韓国、日本およびその他の国でのMicrosoft Corporationの登録商標又は商標です。

会社名、製品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。